

御部ダムだより

第1号(平成23年度)
平成23年6月
浜田県土整備事務所

まもなく洪水期をおかえます。

御部ダムでは6月16日から9月30日までを洪水期、10月1日から6月15日までを非洪水期として管理しています。

洪水期とは、梅雨や台風、その他豪雨により大きな洪水が予想される期間をいい、洪水期を間近に控え、設備の点検やダム管理演習等を実施し洪水に備えています。



あの災害を忘れないで！！



3月11日の東日本大震災のように災害はいつ起こるかわかりません。

昭和58年7月豪雨は、100年確立規模の日雨量365mmという記録的な豪雨で、旧三隅町は濁流と流木に呑み込まれ、壊滅的な被害を受けました。



島根県浜田県土整備事務所

〒697-0041 島根県浜田市片庭町254
TEL:0855-29-5678



御部ダム管理所

TEL:0855-35-1421

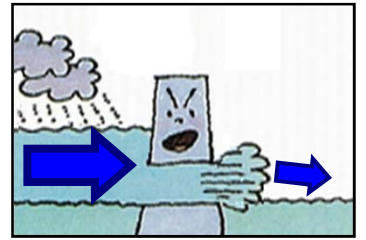
ダム情報自動案内

TEL:0855-35-1316

御部ダムの警報について

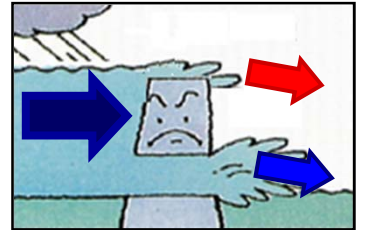
急な増水の恐れがある場合

雨が急に強くなり、ダムから流れ出る水が急に増えると、**下流の川の水かさ**も急に増えることがあります。この恐れがある場合は、放送やサイレンを鳴らしますので、**すぐに川から上がり、川に近づかないようにしてください。**



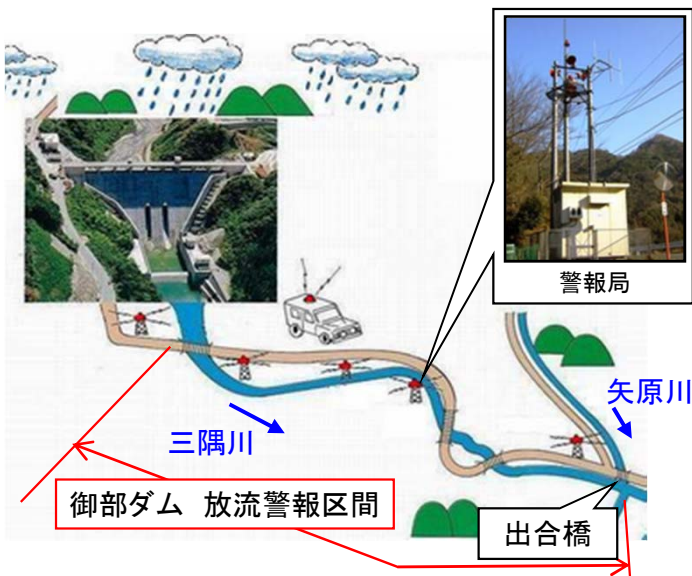
ダムからの越流の恐れがある場合

大雨が長く続き、大量の水がダムに流れ込むと、**流れ込んできた水が、ダムを越えてそのまま下流へ流れ出ます。**この恐れがある場合は、放送やサイレンを鳴らしますので、**川に近づかず、市の発表する防災情報等に注意してください。**



ダムの警報区間

警報区間は、御部ダム～矢原川との合流点（出合橋）の間です。三隅川の**矢原川合流点から下流については、ダムの放送やサイレンは鳴りません。**



注意！！

警報区間でも、雨の降る場所や降り方によっては**放送やサイレンが鳴らずに、川の水が急に増えることがあります！！**

山の上に黒い雲が見えたときや、雷が聞こえたときは、すぐに川から上がってください。また川には近づかないでください。

災害に備えて（近所の人に声をかけて、早めに避難）

東日本大震災では**想定をはるかに超える自然現象**で、甚大な災害が発生しました。御部ダムにも想定があります。想定を超える雨が降れば川は溢れます。その時には命を守るため、避難することしかありません。ダムではそのような事態になれば、上記に記載させていただいた情報提供や警報活動を行います。

S58豪雨災害から25年以上経過していますが、いま一度あの時を思い出して、家族の方やご近所の方と御部ダムのサイレンが鳴った時にどのように行動したらよいのか話し合ってみてください。（防災ハザードマップ[三隅自治区版]を参考に）

[安きに居りて危きを思う]→[思えばすなわち備えあり]→[備えあれば患い無し]

※孔子が編集した史書「春秋」の注釈書より 居安思危（こあんしき）